

第21回

しまね景観賞

守り 創り 育てよう
ふるさと島根の景観



江津市立江津中学校1年 坂本秀人「空と海と赤瓦」

島 根 県

表紙のご紹介



赤瓦の住宅・まちなみ絵画コンクール（島根県江津市）
優秀賞 中学校1年生の部「空と海と赤瓦」
江津市立江津中学校 坂本秀人

児童生徒の視点で赤瓦の色彩や住宅意匠、そして街なみを描くことにより赤瓦景観の素晴らしさを実感してもらい、また、教職員や保護者の方々にも赤瓦景観に対する関心を高めてもらうことを目的として島根県江津市が実施。

対象 小学生および中学生
課題 「赤瓦の住宅などの建築物、赤瓦を主体にした街なみ、また山間地域などでの赤瓦のある風景など」
募集期間 平成24年11月1日(木)～12月21日(金)
審査 平成25年2月9日(土)
小学校低・中学年、小学校高学年、中学校1年生、2年生及び3年生の5部門にわけて審査。
応募総数は、154点。
表彰式 平成25年3月2日(土)

はじめに



島根県知事
溝口 善兵衛

島根には、緑織りなす山々や変化に富んだ海岸線、日本海に浮かぶ島々など、美しい自然があります。また、人々の暮らしの中から創り出された農山漁村の風景や、先人の知恵が受け継がれた歴史的なたたずまいなども良く残されており、こうした個性豊かで特色のある景観が県内の各地域にあり、今も大切に守り育てられています。

県では、こうした優れた景観を将来にわたって保全するとともに、新たな魅力ある景観を創り育むことを目的に、平成3年に制定された「ふるさと島根の景観づくり条例」に基づいて、様々な施策を進めております。

その一つである「しまね景観賞」は、魅力ある島根の景観づくりに貢献しているまちなみや建造物、活動等を表彰し、快適で文化の薫り高い島根の景観を形成していくことを目的としています。平成5年の創設以来、今回を含め226件が受賞され、多くの県民の皆様に関心を寄せていただいております。

第21回となる今回は、大賞の「天国に一番近い里」をはじめ、11件の建造物や活動などを表彰いたしました。受賞されました皆様に、心からお祝いを申し上げますとともに、審査委員の皆様や本賞の趣旨に賛同し、御応募いただきました皆様に、厚くお礼を申し上げます。

今後とも、島根の魅力ある景観の保全・創造に向けて取り組んで参りますので、一層の御理解と御協力を賜りますよう、お願いいたします。

平成26年2月

選考総評



しまね景観賞審査委員会
委員長

藤岡 大拙

第21回を迎えた「しまね景観賞」の応募総数は166通であった。近年は多数の応募があり、この賞が引き続き県民の方々に広く受け入れられていることがうかがえる。

選考に当たっては、まず書類審査で27件を選定し、その後、現地審査と最終審査会を行い慎重に審議し、次の11件の建造物や活動等を選定した。

大賞は『天国に一番近い里』である。邑南町かいずみの川角地区。そこは天国に一番近い里と名付けられ、春には1000本以上のハナモモが咲き、まるで桃源郷のような光景が広がる。訪れる人に喜んでもらおうと住民達が力を合わせ美しい里を築き上げた点が評価された。

優秀賞は5件である。「土木施設部門」から選ばれた『レインボービーチ』は海士町の玄関口である菱浦港にほど近い場所に造られた人口海浜である。陸と海の境界が描く円弧のバランスが考えられている点が評価された。「公共建築物部門」からは、『旧海士町立崎小学校』と『浜田市立中央図書館』が選ばれた。前者は、赤い瓦と黒い木板、白壁が絶妙なコントラストを生み出しながら、周囲の緑や島特有の濃い青空に馴染んでいる点が評価された。後者は、正面からは3つに分かれた大屋根が空に向かって突き出した様が力強く、背面からは緑地の広がりにはマッチした低層感の強い形状で威圧感のない造りとされている点が評価された。「民間建築物部門」から選ばれた『山本家住宅と民芸館』は豪農の遺産的景観を個人が守りついでいる点が評価された。「屋外広告物・その他部門」から選ばれた『一畑電車（元南海電鉄3000系カラー、元京王電鉄2100系カラー、昔の一畑カラー）』は昔懐かしい一畑カラー、京王電鉄・南海電鉄のオリジナルカラーに復元した車両がいつの間にか湖北・出雲の景観になくしてはならないアクセントを創り出した点が評価された。

奨励賞は5件である。「まち・みどり・活動部門」からは古い街並みと多くの歴史的建造物そのまま残されている『江津本町豊街道～歴史と共に～』が選ばれた。「土木施設部門」からは人が街を造り、街が人をよぶ場所を創り上げた『出雲大社門前 神門通り』と昔からそこにあったかのような錯覚さえ覚えるほど周辺の樹木によく溶け込んでいる『鬼の舌震の“恋吊橋”』が選ばれた。「民間建築物部門」からは大正ロマンあふれる重厚な佇まいである建築物を近代と現代を融合させる斬新な手法で改修した『ごうぎんカラコロ美術館』が選ばれた。「屋外広告物・その他部門」からは送り盆の行事として行われており、雄大な風景を創りだしている『西ノ島町「シャーラ船」』が選ばれた。

今後も、この「しまね景観賞」が魅力あふれる島根の景観づくりに寄与するとともに、さらに多くの県民、事業者の皆さんがよりよい景観づくりに一層積極的に取り組まれ、生活と文化の豊かさを実感できる県土が築かれていくことを期待してやまない。

平成26年2月



天国に一番近い里

邑智郡邑南町上口羽

大賞



邑南町、川角^{かいずみ}地区で現在暮らしておられるのは8世帯。一番若い人で60歳代、上は90歳代で、合わせて13人の方々が暮らしておられます。そう聞けば、過疎地の寂しげな情景が浮かびますが、そこは、春には1000本以上のハナモモが咲き、まるで桃源郷のよう。時々、田んぼの真ん中に建てられた公民館に集まり、「男の料理」と題して、男性たちが女性に料理を振舞うそうです。右を見ても左を見てもそこに人々の笑顔があり、そういう夢のような里を13人で力を合わせて築き上げたのです。驚くのは完全に空き家になっているのは一件だけで、故郷を離れている人たちは度々帰省されて家を手入れしてまた都会に帰られるそうです。どうりで、荒れた家が見当たりません。定年になったらハナモモが咲く故郷に帰るぞ！というお気持ちに違いありません。もうひとつ、ここの住人の皆さんがどうして生き生きとしておられるのか、理由が分かりました。年をとり、ただ静かに暮らしていてもつまらないのです。美しい里を作り上げることで人が喜んでくれる。ハナモモ祭りで腕を振るうこんにゃく作りの名人のおばあちゃんが、「この年でまだ役に立てることが嬉しい」と話しておられました。役に立つ、ということが明日へのエネルギーとなっています。赤、白、桃色のハナモモ。今年もさらに300本植えられたそうです。ため息が出るような美しい光景。それだけではなく、ご近所さんとの思いやりあふれるつきあい方も、十分に美しいと思いました。
(佐々木恵未)

事業主体 桃源郷 ^{かいずみ}川角集落

概要 昭和30年頃、32世帯100人以上の者が住んでいた。現在は、8世帯13人が助け合いながら暮らしている。耕作放棄地が目につき、里山、ふるりの風景が失われ集落が無くなってしまいう危機感に見舞われる。平成18年、今ならまだ間に合うと立ち上がる。耕作放棄地を再生し、集落一面花桃を植える計画を立て、平成19年度から植栽を始める。現在、耕作放棄地再生1.5ha、花桃1400本、管理農地に菜の花80a。未だ道半ばであり今後も耕作放棄地再生と併せて山菜の栽培（コシアブラ、タラの芽、蒨、ウド）等を取り入れ自立と活力ある集落を目指す。



土木施設部門

優秀賞

レインボービーチ

隠岐郡海士町福井



平成16年度の着工から平成20年度までかかり、砂浜の創出及び護岸、突堤の整備が行われました。場所は、海士町の玄関口である菱浦港の近くにあり、フェリー入港時の波の伝播を体感できるスポットとなっています。陸と海の境界の描く円弧のバランスが考えられており、周辺の樹木や、眼前に広がる島の稜線も借景として採り入れることができます。整備にあたっては、建設材料選びから吟味され、歩行可能な敷設部分には再生木材を混入され、自然石の選定と積み上げにもこだわられたそうです。

景観とは「自然や社会の構造や文化、技術などが視覚的、総合的に表現されたもの」と岩波書店の建築学用語辞典にあり、土木構造物としての人工海浜は、言葉の意味そのものを指すといえます。

町民による清掃活動の成果により現在も綺麗に保たれており、夏の海水浴のみならず、他の季節も眺望の良好な場所として景観を楽しめ、今後も適切な維持管理をしつつ、県民と県外観光客の双方に喜ばれ続けられると思われまます。
(藤居由香)

事業主体	海士町
設計者	株式会社太陽建設コンサルタント
施工者	飯古建設有限会社
概要	護岸 長さ288.5m 養浜工 面積2,380㎡ 緑地公園 面積6,760㎡



公共建築物部門

優秀賞

旧海士町立崎小学校

隠岐郡海士町崎



海士町の最南端にある崎集落は、後鳥羽上皇の御配流の際船が着いた場所で、後鳥羽上皇にまつわる名所旧跡も多く残されている。その集落へたどり着く少し手前にひっそりと存在するのが旧海士町立崎小学校である。昭和57年度に廃校になった後、地域の漁具や民具を保存する資料館として使われていた小学校の建物を平成20年に改修した。以前の校舎の面影を残すために、強いこだわりを持って石州瓦を使用したという。赤い瓦と黒い木板、白壁が絶妙のコントラストを生み出しながら、周囲の緑や島特有の濃い青空に馴染んでいる。また春には満開に咲く桜を見ることもでき、季節ごとの景観も楽しめる。現在、崎集落の方々に結成されたグループによる「蘇婆訶梅」という梅干し作りや、島の若いお母さん方と子どもたちが遊ぶ憩いの場として活用されており、地域の風土や文化を後世に伝える役割も担っている。

(豊田庄吾)

事業主体	海士町
設計者	村上建築設計事務所
施工者	有限会社北峯工務店
概要	構造 木造 1階建
	建築面積 (改修部分) 176.25㎡
	延床面積 (改修部分) 176.25㎡
	完成 平成20年8月



公共建築物部門

優秀賞

浜田市立中央図書館

浜田市黒川町



浜田医療センター跡地の広やかな景色の中に個性的な姿を見せる、市民待望の新図書館である。

まず目を引くのは、大きく迫り出した片勾配屋根である。デザイン的には3棟に分かれた外観となっており、正面に立つと、空に向かって突出した大屋根を頂く3つのフォルムの連なりが、ことのほか力強く感じられる。側面から見ると、すっきりとした三角形に近い形であり、背後に回ると、浜田川に臨む緑地の広がりにもマッチした低層感の強い形状となる。川沿いの道で散策やジョギングを楽しむ人々の目にも、威圧感なく、好ましい景観として映っているのではないだろうか。

大屋根の斜めの直線に対して、側面には、窓部分をはじめとして縦方向の直線のラインが連なり、きびきびとしたリズム感を作り出している。全体に、直線を活かしたきっぱりとしたデザインである。

屋根には石州赤瓦、外壁には、近隣にあるレンガ造りの登録有形文化財（旧歩兵連隊の練兵場）との統一感を意識してレンガが使われている。

図書館の傍らには、医療センターの前身である国立病院の時代からこの地に在る大木が立ち、場の歴史を引き継ぎながら、市民の新しい文化拠点の歩みを静かに見守っている。（八田典子）

事業主体	浜田市
設計者	株式会社大建設 広島事務所
施工者	伊原組・佐々木組・中山工務店特別共同企業体
概要	延床面積 2,841.78㎡ 建物構造 鉄筋コンクリート造2階建て 外部仕上 ・屋根 石州瓦葺き一部鋼板葺き ・外壁 レンガ積み一部コンクリート打放し仕上げ



民間建築物部門

優秀賞

山本家住宅と民芸館

出雲市知井宮町



昔の豪農の富力とは、と目を見張ってしまう。敷地は約3,000坪。周りを塀と屋敷森がとり囲む。赤瓦を葺いた腰板張りの塀に沿い、駐車場から長屋門へ。歩を進めるごとに時間の流れをさかのぼっていくようだ。

長屋門は延享3年（1746）、出雲大社造営の棟梁が手掛けたものという。現在のご本殿こそ、延享元年遷宮の折の姿をとどめるもの。その造営に携わった棟梁の手による門と思えば、遷宮の年だけにいっそう感慨深い。

向かって正面が母屋、右手には民芸館本館。3,000俵もの収蔵量を誇ったかつての米蔵だ。左手の西館は木材蔵だったところ。それぞれの建物自体が見ものなのである。

ことに母屋の、何とどっしりとした佇まいか。簡素にして力強い。非公開なのは、いまでも山本家の暮らしの場だからだ。その母屋を警護するかのように背後で枝葉を広げるのが、推定樹齢300年の檜。幹回りは文化文政時代から明治初年まで数年おきに計測され、成長記録として残っているのだという。

家の修繕や庭の剪定に年間100万円は要すると聞いた。個人で守り継いでいくことの難儀さを思う。が、お蔭で私たちは、豪農の遺産的景観を目にすることができるのだけれど。（伊藤ユキ子）

所有者 山本茂生

概要 母屋 明治15年改築 木造 平屋建て
長屋門 延享3年建築 木造 平屋建て



屋外広告物・その他部門

一畑電車 (元南海電鉄3000系カラー、元京王電鉄2100系カラー、昔の一畑カラー)

優秀賞

松江市～出雲市

僕は、ばたでん。いつもみんなに見られている。湖北線を走る車、サイクリングを楽しむ人、通勤のバイク、ファインダーをのぞきながら僕が来るのを待っている人。手を振ってくれる子どもたち。駅でも、僕がスーッとホームに入ってくるとなんか注目の的。

春の菜の花、入道雲が青い空にいっぱいわいている夏、イチヨウが色づく秋、ホントはちょっぴり心配な吹雪の日。やっぱり僕は見られている。

水の張られた田んぼ、だんだん大きくなっていく稲、ずっと変わらない宍道湖、おっと、建物の間をすり抜けていくようなところもあったね。

昔懐かしいばたでんカラー、京王電鉄から引っ越してきた2100系、南海電鉄から引っ越してきた3000系もオリジナルの色にかわったんだ。これがとっても評判がよく、さらに注目されることになったらしい。

どうやら僕は、いつのまにか湖北の景観、出雲の景観になくはないアクセントになっているらしい。

この度、「第21回しまね景観賞 屋外広告物・その他部門 優秀賞」をいただくことになった。ちょっと誇らしい。

僕を応援してくれるみなさん、本当にありがとう！

(井ノ上知子)



事業主体
概要

一畑電車株式会社

平成6年から平成8年にかけて、南海電鉄・京王電鉄より譲渡された車両を、平成24年3月に南海カラー・同7月に京王カラー・同12月に昔の一畑カラーに復元し、現在も走り続けている。



まち・みどり活動部門

奨励賞

江津本町^{いらか}薨街道～歴史と共に～

江津市江津町



街道の端に小さなベンチに高齢の女性達が座り世間話をしている。黒猫がのんびりと歩き、穏やかで静かな時が流れている。江津にこんなところがあったらどうか。

江津本町は、古くから江の川の舟運と日本海の手運の要所として栄えたが、その後、高度成長期に社会資本の整備がなされなかったことで、古い街並みと多くの歴史的建造物がそのまま残ることとなった。明治20年頃に神戸の洋館を真似て建築された旧江津郵便局や、江戸末期から明治にかけての多くの古民家や鼻ぐり石。そして江の川土手から眺める赤瓦とJR三江線の景観。平成15年に発足したまちづくり推進協議会は、本町の文化や歴史を見直し、地域の素晴らしさを未来へ伝えるために、小中学生や住民への講座や、まち並みの調査復旧に力を注いでいる。また近年は、若者世代による活動も活発である。町歩きイベント「本町ふらり」は平成25年で11回目を迎え、市内外の飲食店や雑貨の出店で賑わい、女性や家族連れなど幅広い世代が訪れている。

本町が目指す先は、そこに暮らす人々と、魅力に惹かれた地域外の若者が価値を共有し合い、住み続けられる町づくりである。急激な観光地化でない今後の展開が期待される。
(本宮理恵)

事業主体 本町地区歴史的建造物を活かしたまちづくり推進協議会
(一社)鳥根県建築士会江津支部

概要

- ・平成11年6月 建築士会が本町街なみウォッチングを開催し価値の発見
- ・平成15年7月 本町まちづくり推進協発足(区域内の全世帯を会員)
- ・平成16年3月 建築士会がまちづくり構想作成
- ・平成17年3月 本町まちづくり推進協が街なみ整備計画作成⇒江津市へ整備要望
- ・平成19年4月 江津市が街なみ環境整備事業に着手

ハード事業は行政、ソフト事業は住民との役割分担にて地域の環境整備と活性化に取り組む。また教育委員会においても建築物の有形登録文化財申請や埋蔵文化財の調査を進めている。



土木施設部門

奨励賞

出雲大社門前 神門通り

出雲市大社町



古事記1300年祭、60年に一度の出雲大社遷宮を迎えたこの神門通りは普段の日だというのに県外車が列をなし、広くなった歩道にも観光客が行き交う。

「人が街を造るのか、街が人を呼ぶのか」そんなことを考えさせるほどかつての寂しい通りを忘れさせる光景がそこにはあった。そして時を同じくして遷宮を迎えた、伊勢神宮の内宮の参道と対するものがあるのを感じた。

この出雲大社神門通りは道幅は広いが、歩道を確保するために対面通行とし、両脇には松の並木が等間隔にそびえ立つ。

その背後には2階建て程度の建物が軒を連ね、並木の隙間から青い空が広がる。路面はテクスチャーと歩行のし易さが考えられている。また緩い勾配で車歩道一体の構造とし、極力車道の中を狭めることで車両をゆっくりと走らせ、車窓からも通りを味わうことができる。一方、伊勢神宮は道路脇の建物の並び、高さは似ているものの門前町独特の狭い道路に人がごったがえし、往時を偲ばせる。

土産物屋ばかりが建ち並ぶわけでもないこの300m程の出雲大社神門通りは、今後多くの人が行き交うことで、沿線の一軒々もさらに工夫され、まさしく「人が街を造り、街が人を呼ぶ」場所となる。ここは単に風景としての景観のみならず、人の心の機微が景観となりうるであろう。街はこれからである。
(矢野敏明)

事業主体	島根県
設計者	株式会社ワールド測量設計 株式会社バイタルリード 小野寺康都市設計事務所 ナグモデザイン事務所
施工者	株式会社中筋組 まるなか建設株式会社 岩成工業株式会社 神州電気株式会社
概要	電線共同溝：管路延長8,127m／プレキャストボックス52基 石畳舗装：自然石舗装4,393㎡／植栽柵23箇所／擁壁工169m／現場打擁壁工11箇所／側溝773m／防護柵工325m／階段工13箇所 デザイン照明：照明灯18基／道路照明等6基／フットライト17基



土木施設部門

奨励賞

鬼の舌震の“恋吊橋”

仁多郡奥出雲町三成



神話の郷、奥出雲に新たな縁結び“恋吊橋”誕生

国の名勝・天然記念物・県自然公園に指定されている【鬼の舌震（したぶるい）】は、斐伊川支流・大馬木川（おおまきがわ）の全長約3kmに及ぶ大渓谷で、河岸には切り立った絶壁、谷底には巨岩と川の侵食作用が生み出した特異な景観を創り出しています。ワニが玉日女命（たまひめのみこと）という美しい女神を恋い慕うという伝説があるこの峡谷に、新たな縁結びの名所“恋吊橋”が誕生しました。“恋吊橋”は、バリアフリーの遊歩道を有する橋長160m、幅員1.5m、水面からの高さ45mに位置する吊り橋です。“恋吊橋”から眺める峡谷の景観はまさに絶景です。吊り橋には落ち着いた色彩が施され、周辺の樹木によく溶け込んでおり、昔からそこに吊り橋が既にあったかのような錯覚さえ覚えます。吊り橋特有の曲線美を有する橋にしては、とても頑丈な作りで、小さな子供たちから高齢者の方まで、安全面には十分配慮されており安心して渡れる橋です。吊り橋につながる遊歩道の整備や観光の利便性等から、出雲大社や八重垣神社とともに、この奥出雲の地から新たな縁が結ばれることでしょう。（荒尾慎司）

事業主体	奥出雲町
設計者	日発技研株式会社
施工者	株式会社佐藤工務所
概要	全長 160m 幅 1.5m 水面からの高さ 約45m

大馬木川の渓谷「鬼の舌震」には神話の昔、玉日女命という美しいお姫様が住んでおり、誰からも慕われていたことから、このあたりを「戀山」と呼んでおり、その下流部に川面から高さ45メートル、長さ160mの大吊橋が完成。神話になぞられ、そして、昔の想いをはせながら、幸せを釣り（吊り）あげるスポットとして、恋の吊橋と命名。



民間建築物部門

奨励賞

ごうぎんカラコロ美術館

松江市殿町



事業主体
設計者
施工者
概要

株式会社山陰合同銀行
株式会社小草建築設計事務所
カナツ・幸陽特別共同企業体
建築年月：大正15年9月
改修年月：平成24年3月
構造階数：鉄筋コンクリート造 2階建て
建築面積：449.13㎡
延床面積：632.07㎡

「水の都」松江市の殿町を象徴する美観「堀川」のほとりに佇む西洋風の近代建築である。大正15年に銀行社屋として建設され、築後86年を経た平成24年9月に、建物の保存を目的とする改修工事を終えて、美術館として再出発したものだ。

外観は大正浪漫あふれる鉄筋コンクリート造の2階建てで極めて重厚な佇まいを見せている。内部には、銀行の面影を濃厚に伝える太くて力強い柱、どっしりとしたカウンターの造作、豪華でありながら細部に意匠が凝らされた荘厳な装飾がそのまま残されており、島根県の近代化を物語るうえで貴重な遺産と称して良いだろう。

旧建築を大幅に改修する必要があったという東側壁面には、外壁にガラススクリーンを採用し、エレベーターもスケルトン様式として、近代と現代を融合させる斬新な手法も目を惹く。

また、近隣の建造物や道路、水路など周辺景観と調和を図るための植栽や塗装、サイン施設にも十分な工夫が見られることも評価に値する。

いわゆる近代化遺産の大半が、現代社会における経済性と効率性を最優先とする価値観の中で急速に失われている。そのような思潮にあって、当美術館開設にあたっての関係者の景観保全の意識と取り組みは大いに賞賛されるべきものがあると思われる。

多くの県民と観光客に末永く愛されて欲しいものである。

(錦田剛志)



屋外広告物・その他部門

奨励賞

西ノ島町「シャーラ船」

隠岐郡西ノ島町美田、浦郷



精霊流しと聞けば送り盆の行事として燈籠を川に流す光景を思い浮かべる人も多いだろうが、ここ西ノ島町美田・浦郷地区では、シャーラ船と呼ばれる色とりどりに飾られた、大きいものでは10メートルを超える船を海へ流す風習が古から伝わっている。シャーラとは精霊がなまったものと言われているが定かではない。船の骨組みは角材や竹、船体はわらで作られている。全て自然に戻る素材だ。帆には色紙で作られた無数の盆旗が風になびいている。このようなシャーラ船を作るようになった歴史は意外と新しく、明治時代の中期だと言われている。近年では、夏の風物詩として観光客にも親しまれていると聞いた。8月16日の朝、船は盆歌、詠歌に送られながら青い海へ流されやがて海の彼方へ消えていく。その姿はまるで極楽浄土へ誘われていくかのように思える。シャーラ船の伝統と文化、技術を継承することは容易でないと思像するが、住民達の手によって後世に伝えられ、そして、この雄大でどこか哀感をそそる風景が彼らの心の景観としていつまでも残されることを願ってやまない。

(宮川 治)

事業主体 西ノ島町美田地区
西ノ島町浦郷地区

概要 8月16日朝8時頃にお供物を精霊船(シャーラ舟)に乗せて先祖の霊を送る行事。中学生を中心に行われていたシャーラ舟作り作業は、最近では少子化で子供たちが少なくなったため、地区の奉仕作業として継続されている(浦郷地区は子供を中心に指導者の指導を受けながら行っている)作業内容は船体部分には松、杉で側組をし麦わら(稲わらや麦わらが調達できないため、よしず等で代用)で外板、マスト部分は2本洋式帆船型とし、人型に切った色紙に「南無阿弥陀仏」と書いたものを取り付ける。



第21回しまね景観賞

大賞 ① 天国に一番近い里
事業主体／桃源郷 川角集落

まち・みどり・活動部門

奨励賞 ② 江津本町薨街道～歴史と共に～
事業主体／本町地区歴史的建造物を活かしたまちづくり推進協議会・(一社)島根県建築士会江津支部

土木施設部門

優秀賞 ③ レインボービーチ
事業主体／海士町

奨励賞 ④ 出雲大社門前 神門通り
事業主体／島根県

奨励賞 ⑤ 鬼の舌震の“恋吊橋”
事業主体／奥出雲町

公共建築物部門

優秀賞 ⑥ 旧海士町立崎小学校
事業主体／海士町

優秀賞 ⑦ 浜田市立中央図書館
事業主体／浜田市

民間建築物部門

優秀賞 ⑧ 山本家住宅と民芸館
所有者／山本茂生

奨励賞 ⑨ ごうぎんカラコロ美術館
事業主体／株式会社山陰合同銀行

屋外広告物・その他部門

優秀賞 ⑩ 一畑電車 (元南海電鉄3000系カラー、元京王) (電鉄2100系カラー、昔の一畑カラー)
事業主体／一畑電車株式会社

奨励賞 ⑪ 西ノ島町「シャーラ船」
事業主体／西ノ島町美田地区・西ノ島町浦郷地区



しまね景観賞表彰銘板

審査委員

(任期：平成24年4月1日から平成26年3月31日)

土木工学	荒尾 慎司 独立行政法人国立高等専門学校機構 松江工業高等専門学校 環境・建設工学科教授
作家	伊藤ユキ子 紀行作家
まちづくり	井ノ上知子 NPO法人 まつえ・まちづくり塾理事
美術	佐々木恵未 画家
まちづくり	豊田 庄吾 隠岐国学習センターセンター長
文化	錦田 剛志 島根県神社庁参事
芸術学	八田 典子 公立大学法人島根県立大学 総合政策学部教授
住居デザイン	藤居 由香 公立大学法人島根県立大学 短期大学部准教授
○ 歴史学	藤岡 大拙 島根県立大学短期大学部名誉教授
行政	宮川 治 島根県土木部長
まちづくり	本宮 理恵 NPO法人 てごねっと石見理事
建築業界	矢野 敏明 島根県建築士事務所協会会長

敬称略/50音順 ○印は審査委員長

審査経過

- 募集期間
～平成25年8月31日(土)
- 募集結果
応募総数 166通
応募件数 157件
- 第1次審査(平成25年9月11日～9月30日)
応募書類、写真をもとに第2次審査の対象となる27件を選定
- 第2次審査(平成25年10月18日・21日・22日・24日)
選出された27件について現地審査及び最終審査会を行い、11件を選定
- 表彰式
受賞物件の事業主体、設計者及び施工者に対して賞状を、事業主体には副賞として銘板も併せて贈呈

第21回しまね景観賞第1次審査結果

部門	名称	所在地
まち・みどり・活動	三隅公園のつつじ	浜田市
	有福温泉街	江津市
	宍道湖しじみ漁	松江市
	金谷を守る会	益田市
	天国に一番近い里	邑南町
	真砂の棚田	益田市
	江津本町薨街道～歴史と共に～	江津市
土木施設	レインボービーチ	海士町
	出雲大社門前 神門通り	出雲市
	鬼の舌震の“恋吊橋”	奥出雲町
公共建築物	旧海士町立崎小学校	海士町
	道の駅たたらば壱番地	雲南市
	浜田市立中央図書館	浜田市
	かずと会館	安来市
	佐白地区交流拠点施設 佐白温泉 長者の湯	奥出雲町
民間建築物	郷蔵	江津市
	ごうぎんカラコロ美術館	松江市
	観月庵	松江市
	山本家住宅と民芸館	出雲市
	北堀 昭和の民家再生	松江市
	出雲大社前駅舎とレストラン&カフェ・ラウ	出雲市
屋外広告物・その他	鯉の米屋 (のれん)	津和野町
	美保関弁天波止場の常夜灯	松江市
	ダイコン (DAIKON)	松江市
	出雲阿国像	出雲市
	一畑電車 (元南海電鉄3000系カラー、元京王電鉄2100系カラー、昔の一畑カラー)	松江市～出雲市
	西ノ島町「シャーラ船」	西ノ島町

しまね景観賞 受賞一覧

松江市

- ・浅野小児科医院(第1回/民間建築物)
- ・塩見縄手地区(第2回/まちなみ)
- ・宍道湖ふれあいパーク(第2回/公共土木)
- ・くにびきメッセ モニュメント(第2回/工作物)
- ・白瀧公園(第3回/土木施設/優秀賞)
- ・八束町庁舎(第3回/一般建築物/優秀賞)
- ・ぐるっと松江・レイクライン(第3回/工作物・その他/優秀賞)
- ・松江大橋川沿い柳並木通り(第3回/まち・みどり/奨励賞)
- ・高橋正訓邸(第3回/個人住宅/奨励賞)
- ・モニュメント・ミュージアム 来待ストーン(第4回/大賞)
- ・京店周辺整備事業(第4回/まち・みどり/優秀賞)
- ・メテオプラザ(七類港多目的ターミナルビル)(第4回/一般建築物/優秀賞)
- ・玉湯川県単独砂防環境整備事業(第5回/土木施設/優秀賞)
- ・林間劇場しいの美シアター(第5回/一般建築物/優秀賞)
- ・出雲国風土記 道しるべ事業(第5回/工作物・その他/優秀賞)
- ・白瀧天満宮前ロータリー広場(第5回/土木施設/奨励賞)

- ・山代二子塚古墳(第6回/工作物・その他/優秀賞)
- ・堀川遊覧(第6回/工作物・その他/優秀賞)
- ・松江大橋南詰め(八軒屋)公園(通称:源助公園)(第6回/まち・みどり/奨励賞)
- ・舟つきの松とその周辺(第6回/まち・みどり/特別賞)
- ・島根県立美術館・岸公園・宍道湖袖師親水型湖岸堤(第7回/大賞)
- ・忌部花街道(第7回/まち・みどり/奨励賞)
- ・松江市立第一中学校周辺の並木及び石積み整備(第7回/まち・みどり/奨励賞)
- ・橋本家住宅(第7回/個人住宅/奨励賞)
- ・カラコロ工房(第8回/大賞)
- ・美保関青石畳通り(第8回/まち・みどり/優秀賞)
- ・沖泊漁港 漁業集落道(第8回/土木施設/優秀賞)
- ・ウォーキング・トレイル はにわロード(第8回/土木施設/奨励賞)
- ・曾田邸(第8回/個人住宅/奨励賞)
- ・ヘルンの道整備 文豪記念碑サイン(第8回/工作物・その他/奨励賞)
- ・松江北堀美術館(第9回/民間建築物/奨励賞)
- ・城山稲荷参道前の通り(第11回/まち・みどり/優秀賞)
- ・松江しじみ湖温泉泉(第11回/民間建築物/奨励賞)

- ・美保関の屋号由来板(第11回/工作物・その他/奨励賞)
- ・青木にじが丘(第12回/まち・みどり/奨励賞)
- ・田和山遺跡と共存する松江市保健医療福祉ゾーン(松江市立病院・松江市保健福祉総合センター)(第13回/大賞)
- ・宍道湖景観を守るための嫁が島保全管理活動(第13回/工作物その他・活動/奨励賞)
- ・花とヨシに託す宍道湖岸の景観づくり(第13回/工作物その他・活動/奨励賞)
- ・寺町地区のまちなみ環境整備事業(第14回/土木施設/優秀賞)
- ・松江市宮住宅 荻田団地(第14回/公共建築物/優秀賞)
- ・江島大橋(第14回/土木施設/奨励賞)
- ・Audi山陰(第14回/民間建築物/奨励賞)
- ・荒本文之助商店(第14回/民間建築物/奨励賞)
- ・宍道湖夕日スポット(第15回/大賞)
- ・蔵々(第15回/民間建築物/奨励賞)
- ・上乃木のけやき通り(第15回/まち・みどり/奨励賞)
- ・松江城二ノ丸のなんじゃもんじゃと松江陀陀羅会(第15回/工作物その他・活動/奨励賞)
- ・松江高専「学びの庭」(第15回/公共建築物/特別賞)
- ・松江市役所美保関支所(第16回/公共建築物/優秀賞)
- ・ほし柿の里「畑地区」(第16回/まち・みどり/奨励賞)

- ・松江市島根町加賀の公共施設群(第17回/公共建築物/優秀賞)
- ・松江水燈路(第17回/活動・工作物・その他/優秀賞)
- ・玉湯川の桜並木(第17回/まち・みどり/奨励賞)
- ・京島の松(第18回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- ・本庄水辺の楽校(第19回/土木施設/奨励賞)
- ・松江市中心市街地商店の引き戸「取っ手飾り」(第19回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- ・一畑電車(元南海電鉄3000系カラー、元京王電鉄2100系カラー、昔の1畑カラー)(第21回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- ・ごうざんカラココ美術館(第21回/民間建築物/奨励賞)

浜田市

- ・THE WEST HORIZON(第1回/工作物)
- ・浜田市世界子ども美術館(第4回/一般建築物/奨励賞)
- ・みずほ楽器(第8回/民間建築物/奨励賞)
- ・石正美術館(第9回/公共建築物/奨励賞)
- ・熊ヶ谷棚田(第10回/工作物・その他/優秀賞)
- ・浜田美都線「ハートフルロードしまね」(第10回/まち・みどり/奨励賞)
- ・高野の家(第13回/個人住宅/奨励賞)
- ・海老谷桜(第16回/工作物その他・活動/奨励賞)
- ・室谷の棚田(第20回/まち・みどり・活動/優秀賞)
- ・浜田市立中央図書館(第21回/公共建築物/優秀賞)

出雲市

- ・高瀬川沿い町並み整備事業(第1回/まちなみ)
- ・出雲文化伝承館(第1回/公共建築物)
- ・大社町サイン整備事業(第1回/工作物)
- ・島根医科大学築地松(第2回/緑化・修景)
- ・斐川町築地松(第2回/緑化・修景)
- ・矢尾・日下景観づくり活動(第3回/大賞)
- ・くすのき広場(第3回/土木施設/奨励賞)
- ・荒神谷史跡公園(第3回/土木施設/奨励賞)
- ・佐田すばるプラン須佐神話ゾーン整備事業(第4回/まち・みどり/優秀賞)
- ・西林木の家(第4回/個人住宅/奨励賞)
- ・平田市と木次町における公園整備活動(第4回/工作物・その他/特別賞)
- ・馬木北町まちなみづくり活動(第5回/まち・みどり/優秀賞)
- ・中島邸(第5回/個人住宅/奨励賞)
- ・五右衛門川多自然型川づくり(第6回/土木施設/奨励賞)
- ・大社文化プレイス(第8回/公共建築物/優秀賞)
- ・町道岐久海岸線の土留擁壁及び切土法面緑化(第8回/まち・みどり/奨励賞)
- ・小村邸(第9回/個人住宅/奨励賞)
- ・出雲無自性館(第9回/民間建築物/奨励賞)
- ・斐川町田園空間博物館 施設案内板(第9回/工作物・その他/奨励賞)
- ・原鹿の旧豪農屋敷(第10回/大賞)
- ・高瀬川周辺の整備事業(第11回/大賞)
- ・一畑電鉄大津町駅(第11回/民間建築物/奨励賞)
- ・斐川町立図書館(第11回/公共建築物/優秀賞)
- ・鷺浦の集落(第12回/まち・みどり/奨励賞)
- ・宍道湖ネイチャーランド湖岸堤(第12回/土木施設/奨励賞)
- ・海辺の多岐図書館(第12回/公共建築物/奨励賞)
- ・木綿街道の町並み(第13回/まち・みどり/優秀賞)
- ・荒神谷博物館(第13回/公共建築物/優秀賞)
- ・パークタウン出雲(第14回/まち・みどり/奨励賞)
- ・伊藤邸(第14回/個人住宅/奨励賞)
- ・島根県立古代出雲歴史博物館(第15回/大賞)
- ・神戸川立地区河川災害関連工事(第16回/土木施設/優秀賞)
- ・矢尾・日下景観づくり活動(第16回/景観づくり貢献賞)
- ・お茶の里「唐川」(第17回/大賞)
- ・神迎の道の会の景観づくり活動(第17回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- ・新しい神戸堰、神戸堰橋(第18回/土木施設/優秀賞)
- ・吉栗の郷 魚道堰とその周辺景観(第19回/まち・みどり/優秀賞)
- ・出雲大社 門前町の日よけのれん(第20回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- ・木綿街道の町並み(第20回/景観づくり貢献賞)
- ・山本家住宅と民芸館(第21回/民間建築物/優秀賞)
- ・一畑電車(元南海電鉄3000系カラー、元京王電鉄2100系カラー、昔の1畑カラー)(第21回/屋外広告物・その他/優秀賞)
- ・出雲大社門前 神門通り(第21回/土木施設/奨励賞)

益田市

- ・益田/バルカディア・インテリジェンスセンター(第2回/公共建築物)
- ・城市家(第6回/個人住宅/奨励賞)
- ・高津川の水利工作物「聖牛」(第7回/工作物・その他/特別賞)
- ・匹見川床止工(第9回/土木施設/奨励賞)
- ・匹見川護岸工事(第10回/土木施設/奨励賞)
- ・旧割元庄屋 美濃地屋敷(第13回/公共建築物/優秀賞)
- ・中垣内の棚田(第13回/まち・みどり/奨励賞)
- ・水仙の花咲く里づくり(第14回/大賞)
- ・島根県芸術文化センターグラントウ(第14回/大賞)
- ・新しい饅頭の息吹(第17回/活動・工作物・その他/特別賞)
- ・匹見川の断崖に建つ家(第18回/民間建築物/優秀賞)

大田市

- ・大森町町並み保存事業(第1回/まちなみ)
- ・自動販売機等修景(第5回/工作物・その他/奨励賞)
- ・大田市立図書館(第6回/一般建築物/優秀賞)
- ・なかもら館(第10回/民間建築物/優秀賞)
- ・重平谷東谷川火山砂防工事(第10回/土木施設/奨励賞)
- ・仁摩町生涯学習センター・仁摩図書館(第12回/公共建築物/優秀賞)
- ・フラハウスワークステーション(第12回/民間建築物/優秀賞)
- ・掛戸松島の一本松再生(第14回/工作物その他・活動/優秀賞)
- ・路庵(第15回/民間建築物/奨励賞)
- ・石見銀山世界遺産センター(第18回/公共建築物/優秀賞)
- ・ヨズクハデ(第18回/まち・みどり/奨励賞)
- ・大田市立北三瓶小中学校 校舎保全活動(第19回/活動・工作物・その他/奨励賞)
- ・大森町町並み保存事業(第20回/景観づくり貢献賞)

安来市

- ・和鋼博物館(第1回/公共建築物)
- ・糺市宮住宅(第2回/公共建築物)
- ・金屋子神話民俗館及び案内サイン(第4回/一般建築物/優秀賞)
- ・黒田川県単独砂防整備事業(第5回/土木施設/優秀賞)
- ・並河家土蔵改修(第5回/個人住宅/奨励賞)
- ・古代出雲王陵の丘景観づくり活動(第6回/まち・みどり/奨励賞)
- ・後藤家(旧宮田家)(第10回/個人住宅/優秀賞)
- ・ハーモニータウン汐形の親水護岸・遊歩道・植樹帯(第11回/土木施設/優秀賞)
- ・出雲織のき白鳥の里(第12回/公共建築物/優秀賞)
- ・観光交流プラザ アラエッサYASUGI(第17回/公共建築物/奨励賞)

江津市

- ・ミルキーウェイ・ホール(第3回/工作物・その他/奨励賞)
- ・今井美術館(第4回/一般建築物/奨励賞)
- ・水ふれあい公園「水の国」(第5回/大賞)
- ・堀江邸(第6回/個人住宅/奨励賞)
- ・総合福祉施設ミレ青山(第8回/民間建築物/奨励賞)
- ・江津道路(第12回/土木施設/奨励賞)
- ・旅館めしや(第13回/民間建築物/優秀賞)
- ・波積ふれあいホール(第18回/公共建築物/奨励賞)
- ・ワークくわの木 江津事業所(第20回/民間建築物/優秀賞)
- ・江津本町晝街道 ~歴史と共に~(第21回/まち・みどり・活動/奨励賞)

雲南市

- ・三刀屋川河川環境整備事業(第1回/公共土木)
- ・平田市と木次町における公園整備活動(第4回/工作物・その他/特別賞)
- ・JR木次線トロッコ列車「奥出雲おろち号」(第7回/工作物・その他/優秀賞)
- ・アトリIEARTH(第7回/個人住宅/奨励賞)
- ・出雲湯村温泉元湯公衆浴場(第10回/民間建築物/奨励賞)
- ・多根の茅葺き屋根の民家(第11回/個人住宅/奨励賞)
- ・斐伊川 木次水辺の楽校(第13回/土木施設/奨励賞)
- ・鉄の歴史村の町並み(第14回/まち・みどり/優秀賞)
- ・山王寺の棚田(第15回/まち・みどり/優秀賞)
- ・木次大橋と周辺河川環境(第15回/まち・みどり/奨励賞)
- ・菅谷たたらとカツラの木(第16回/大賞)
- ・堀江家住宅(第16回/民間建築物/奨励賞)
- ・小原橋(第17回/土木施設/奨励賞)
- ・さくらおろち湖~尾原ダム~(第20回/土木施設/優秀賞)
- ・入間交流センター(第20回/公共建築物/優秀賞)
- ・森の中の家(第20回/民間建築物/奨励賞)

奥出雲町

- ・一般国道314号 奥出雲おろちループ(第2回/公共土木)
- ・中国デザイン専門学校横田町セミナーハウス(第3回/一般建築物/奨励賞)
- ・重国住宅団地(第6回/まち・みどり/奨励賞)
- ・日刀保たたらと島上木炭鋳工場(第16回/民間建築物/優秀賞)
- ・船通山に咲くカタクリの花と「横田山の会」(第16回/工作物その他・活動/優秀賞)
- ・金言寺の茅葺屋根と大イチョウ(第18回/大賞)
- ・奥出雲 鉄の彫刻美術館(第18回/公共建築物/奨励賞)
- ・雲南警察署阿井駐在所(第19回/公共建築物/優秀賞)
- ・斐伊川源流部の自然を活かした水辺空間(第20回/まち・みどり・活動/奨励賞)
- ・さくらおろち湖~尾原ダム~(第20回/土木施設/優秀賞)
- ・奥出雲町立竜亀小学校(第20回/公共建築物/奨励賞)
- ・鬼の舌震の「恋吊橋」(第21回/土木施設/奨励賞)

飯南町

- ・東三瓶フラワーパレー事業(第1回/緑化・修景)
- ・ダム建設に伴い、移築された住宅(第6回/大賞)
- ・小田川県単独砂防環境整備事業(第7回/土木施設/優秀賞)
- ・中山間地域研究センター(第11回/公共建築物/奨励賞)
- ・志津見大橋(第13回/土木施設/優秀賞)
- ・銀山街道の古民家「倉屋」(第16回/まち・みどり/奨励賞)

川本町

- ・悠邑ふるさと会館十かわもと音戯館(第6回/一般建築物/優秀賞)

美郷町

- ・大浦橋(第1回/公共土木)
- ・潮谷川砂防工事(第11回/土木施設/奨励賞)
- ・信喜橋(第12回/土木施設/奨励賞)
- ・主要地方道川本波多線邑智大橋(第15回/土木施設/優秀賞)
- ・「伝統芸能と光の祭典」都賀・長藤地域の取組み(第18回/活動・工作物・その他/優秀賞)
- ・ふるさとおおち伝承館と前川桜(第18回/まち・みどり/奨励賞)

邑南町

- ・羽須美村立羽須美中学校(第4回/一般建築物/奨励賞)
- ・はすみ文化プラザ(第5回/一般建築物/奨励賞)
- ・石見やかみ地区県営ふるさと水と土ふれあい事業(第7回/土木施設/奨励賞)
- ・原山 雲海ロード(第9回/まち・みどり/奨励賞)
- ・矢上 鹿子原新堤(第9回/土木施設/奨励賞)
- ・羽須美の棚田(上田・平佐)(第17回/まち・みどり/奨励賞)
- ・矢上交流センター(第19回/公共建築物/優秀賞)
- ・茅葺きのいえ(第19回/民間建築物/奨励賞)
- ・天国に一番近い里(第21回/大賞)

津和野町

- ・堀家修景事業(第1回/緑化・修景)
- ・津和野川こいの散歩道(第3回/土木施設/優秀賞)
- ・森鷗外記念館(第3回/一般建築物/優秀賞)
- ・道の駅「シルクウェイにちはら・リバーサイド」のよしみち(第7回/一般建築物/奨励賞)
- ・津和野郵便局(第7回/一般建築物/奨励賞)
- ・麓耕つつじの里(第8回/まち・みどり/優秀賞)
- ・津和野 殿町通り(第9回/土木施設/優秀賞)
- ・安野光雅美術館(第9回/公共建築物/優秀賞)
- ・津和野の魅惑ある夜の景観づくり活動(第15回/工作物その他・活動/奨励賞)
- ・畑迫あじさいロード(第20回/まち・みどり・活動/奨励賞)

吉賀町

- ・大井谷の棚田(第9回/大賞)
- ・大井谷の棚田(第16回/景観づくり貢献賞)

海士町

- ・承久海道キンニャモニャセンター(第10回/公共建築物/奨励賞)
- ・レインボービーチ(第21回/土木施設/優秀賞)
- ・旧海士町立崎小学校(第21回/公共建築物/優秀賞)

西ノ島町

- ・隠岐海遊園(第1回/民間建築物)
- ・西ノ島大橋(第13回/土木施設/奨励賞)
- ・鬼舞~放牧とヒメヒマワリと牧跡地保全~(第19回/公共建築物/優秀賞)
- ・西ノ島町「シヤール船」(第21回/屋外広告物・その他/奨励賞)

知夫村

- ・赤ハゲ山の野大根(第10回/まち・みどり/奨励賞)
- ・知夫里島の橋「汐見橋」(第16回/土木施設/奨励賞)

隠岐の島町

- ・村上家隠岐しゃくなげ園(第3回/まち・みどり/特別賞)
- ・藤野邸(第14回/個人住宅/奨励賞)
- ・佐々木家住宅(第17回/公共建築物/優秀賞)
- ・都万地区~屋那の松原と舟小屋~(第18回/活動・工作物・その他/優秀賞)



シマネスク・島根

平成26年2月

企画・編集／島根県土木部都市計画課